

選挙管理委員会 7月定例会会議録

開催日	平成30年7月25日（水）
開会時間	午前9時45分
閉会時間	午前11時30分
開会場所	選挙管理委員会室
出席者	選挙管理委員 福原光義委員長、後藤公夫委員、青木眞知子委員、松川昭義委員 事務局 吉原事務局長、長坂選挙担当係長、小泉書記
次第及び会議内容	本日の書記：後藤委員
決定事項	（１）前回（６月定例会）会議録について ＜事務局が会議録案を説明後、委員全員承認で案どおり決定した。＞
報告事項	（２）在外選挙人名簿の登録について ＜事務局が登録申請の状況、新登録者・抹消者の内訳、在外選挙人名簿登録者数をそれぞれ説明した後、委員全員承認で決定した。＞ （１）平成30年6月28日執行東京海区漁業調整委員会委員補欠選挙当選人の決定について ＜事務局が海区補選の当選人の決定について報告をした。＞ （２）公選法改正に伴う「中央区議会議員及び中央区長の選挙における選挙運動の公費負担条例」の一部改正について ＜事務局が候補者による選挙運動ビラの頒布解禁、ビラの作成の無料化、改正を要する条例について報告をした。＞
その他	（１）当面の日程について ＜事務局が主な日程、変更点（月島地域懇談会は9月25日（金）に日程変更）を説明し、委員会の予定とした。＞ （２）平成30年度一般啓発物品への作品使用について ＜事務局が明るい選挙作品コンクール入選作品の使用例を提示し、基本方針と啓発物品に採用する作品選定の考え方を確認した。また、平成30年度のデザイン案の選定を行った。＞ （３）区ホームページの更新について ＜事務局が選挙管理委員会のコンテンツを充実させたことを説明した。＞ （４）※次第未記載 ＜事務局が（明推）啓発見学会を11月6日（火）に実施予定である旨を説明した。＞
委員からの主な意見	・在外選挙人名簿は「最終住所地登録」のみに統一できるとよい。 →平成6年以前の該当者は本籍地登録もありうるため制度上困難である。（事務局回答） ・選挙運動ビラの作成の無料化の範囲を超えると自己負担となるが、計算方法としては、1枚当たりの単価（限度額）と頒布枚数（上限）で総額を定め、¥30,040を超えない額が公費による負担で間違いはないか。 →ビラは両面刷りしても1枚と数えるため、単価限度額や頒布上限枚数には注意が必要。（事務局回答） ・生徒会選挙での講話は、中学生での授業を踏まえて、内容を構築する必要がある。 ・区立中学校での生徒会選挙への支援を全校に広げていきたい。 ・明るい選挙作品コンクール（標語・書道）への応募作品は素晴らしいものばかりで選定が難しい。 ・委員会会議の記録のため、ICレコーダー導入を検討した方がよい。 ・区のホームページ（選挙管理委員会）の閲覧件数はどの程度か。 →次回の定例会でアクセス数を調べて回答する。（事務局回答）